



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 天馬株式会社

コード番号 7958 URL <http://www.tenmacorp.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 長幸

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役常務執行役員 (氏名) 堀 隆義

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日

TEL 03-3598-5515

平成25年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	33,145	11.3	1,235	△13.5	2,398	46.1	2,156	—
25年3月期第2四半期	29,767	8.7	1,428	56.1	1,641	49.9	△738	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 4,980百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 176百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	79.55	—
25年3月期第2四半期	△27.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	80,765	67,221	83.2	2,480.69
25年3月期	74,316	62,648	84.3	2,311.88

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 67,221百万円 25年3月期 62,647百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
26年3月期	—	15.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	66,000	11.9	2,800	4.2	3,400	△10.4	2,900	50.9	107.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	29,813,026 株	25年3月期	29,813,026 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	2,715,381 株	25年3月期	2,714,971 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	27,097,800 株	25年3月期2Q	27,098,354 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)におけるわが国経済は、新政権による大胆な金融緩和と財政出動等を背景に、円高修正と株価上昇が進み企業収益に改善が見られる等、緩やかな景気回復基調となりましたが、原材料価格の高騰、欧州景気の低迷長期化、中国をはじめとする新興国経済の成長鈍化等から、先行き不透明な状況が続きました。

このような状況の中、当社グループの連結業績は、工業品合成樹脂製品分野の受注が、電機電子を中心に増加したこと、ハウスイエア合成樹脂製品分野が新製品やカラー企画製品を中心に引き続き好調に推移したこと等により、売上高が増加しました。

この結果、売上高は331億45百万円(前年同期比111.3%)となりました。

利益面につきましては、原材料価格の高騰や海外での人件費増等により営業利益が12億35百万円(前年同期比86.5%)となり、経常利益は前年同期との比較では為替差益や有価証券売却益が増加したこと等により23億98百万円(前年同期比146.1%)となりました。

また、四半期純利益は21億56百万円(前年同期は投資有価証券評価損等により7億38百万円の純損失)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(日本)

ハウスイエア合成樹脂製品分野は、フィッツプラスシリーズを始めとする大型収納ケース等の新製品やカラー企画製品を中心に、売上高が引き続き好調に推移しました。また、工業品合成樹脂製品分野は、好調な自動車産業からの受注増等により車両を中心に売上高が増加しました。しかし、利益面は、円安進行を背景とする原材料価格の高騰等により前年同期比減少しました。

この結果、当セグメントの売上高は、116億99百万円(前年同期比104.8%)となり、セグメント利益(営業利益)は8億20百万円(前年同期比81.9%)となりました。

(中国)

中国内のグループ各社は、電機電子関連の受注が前年後半には欧州経済低迷の影響等もあり伸び悩みましたが、当第2四半期には再び増加に転じ、個社別にバラつきがあるものの、業績は概ね改善傾向にあります。特に、天馬精密注塑(深圳)有限公司の業績が引き続き好調に推移しています。

この結果、当セグメントの売上高は、116億44百万円(前年同期比125.3%)となり、セグメント利益(営業利益)は5億80百万円(前年同期比161.1%)となりました。

(東南アジア)

東南アジア諸国においては、新興国経済減速の影響が出始めており、特にインドネシアのPT. TENMA INDONESIAについては、電機電子及び家電関連の売上高が減少し、当第2四半期は苦戦を余儀なくされました。

この結果、当セグメントの売上高は、98億2百万円(前年同期比105.3%)となり、セグメント利益(営業利益)は3億24百万円(前年同期比60.5%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて64億49百万円増加し、807億65百万円となりました。これは、現金及び預金が19億91百万円、機械装置及び運搬具(純額)が14億4百万円、建設仮勘定の増加等によりその他有形固定資産が12億53百万円、受取手形及び売掛金が8億17百万円、それぞれ増加したこと等によります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて18億75百万円増加し、135億44百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が12億70百万円、未払金等の増加によりその他流動負債が5億39百万円、それぞれ増加したこと等によります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて45億73百万円増加し、672億21百万円となりました。これは、為替換算調整勘定が25億17百万円、利益剰余金が17億49百万円、その他有価証券評価差額金が3億8百万円、それぞれ増加したこと等によります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて5億90百万円減少し、109億13百万円(前年同期比は17億83百万円の増加)となりました。

各活動別のキャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

為替差益7億8百万円等がありましたが、税金等調整前四半期純利益23億99百万円、減価償却費14億30百万円、仕入債務の増加7億99百万円等があり、26億67百万円の増加(前年同期比は6億4百万円の減少)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

定期預金の払戻128億58百万円等の収入がありましたが、定期預金の預入153億88百万円、有形固定資産の取得22億61百万円等の支出があり、38億20百万円の減少(前年同期比は14億59百万円の減少)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金4億6百万円等の支出があり、4億7百万円の減少(前年同期比は1億36百万円の減少)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の第2四半期連結累計期間の業績は、平成25年5月10日に公表いたしました業績予想を上回りました。詳細につきましては、本日（平成25年11月8日）別途公表いたしました「平成26年3月期第2四半期連結累計期間業績予想との差異に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、通期の業績予想につきましては、新興国経済の成長鈍化、原材料価格の高騰、為替レートの変動等、先行き不透明感が強まっておりますので、現時点におきましては、平成25年5月10日の公表値を変更せず、この達成に努めてまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,357,615	27,348,165
受取手形及び売掛金	12,007,491	12,824,529
商品及び製品	1,867,784	2,261,293
仕掛品	383,231	495,448
原材料及び貯蔵品	2,740,967	2,723,793
繰延税金資産	276,557	231,841
その他	1,952,426	2,179,710
貸倒引当金	△8,749	△12,984
流動資産合計	44,577,322	48,051,797
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,068,541	7,501,548
機械装置及び運搬具(純額)	8,426,977	9,831,270
その他	3,248,207	4,501,374
有形固定資産合計	18,743,725	21,834,192
無形固定資産		
投資その他の資産	2,392,552	2,583,363
投資有価証券	7,441,357	7,084,197
繰延税金資産	414,763	409,159
その他	762,944	832,913
貸倒引当金	△16,455	△30,845
投資その他の資産合計	8,602,608	8,295,425
固定資産合計	29,738,884	32,712,980
資産合計	74,316,207	80,764,777
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,959,759	8,230,130
未払法人税等	183,082	183,489
賞与引当金	624,004	624,897
その他	3,115,901	3,655,289
流動負債合計	10,882,746	12,693,805
固定負債		
退職給付引当金	74,926	99,750
役員退職慰労引当金	632,069	647,645
資産除去債務	12,384	14,562
繰延税金負債	56,977	70,697
その他	9,432	17,343
固定負債合計	785,787	849,998
負債合計	11,668,534	13,543,803

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,225,350	19,225,350
資本剰余金	18,924,500	18,924,500
利益剰余金	29,124,901	30,873,940
自己株式	△3,496,479	△3,497,000
株主資本合計	63,778,272	65,526,790
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	900,050	1,207,890
為替換算調整勘定	△2,030,853	486,067
その他の包括利益累計額合計	△1,130,802	1,693,956
少数株主持分	203	228
純資産合計	62,647,673	67,220,974
負債純資産合計	74,316,207	80,764,777

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	29,766,693	33,144,559
売上原価	24,575,387	27,795,967
売上総利益	5,191,306	5,348,592
販売費及び一般管理費	3,763,226	4,113,696
営業利益	1,428,079	1,234,896
営業外収益		
受取利息	66,393	74,903
受取配当金	119,876	84,240
為替差益	54,832	743,127
その他	61,755	302,055
営業外収益合計	302,856	1,204,326
営業外費用		
売上割引	33,966	35,957
開業費償却	43,769	—
その他	12,232	5,093
営業外費用合計	89,967	41,050
経常利益	1,640,968	2,398,172
特別利益		
固定資産売却益	10,202	1,606
補助金収入	173,622	—
特別利益合計	183,824	1,606
特別損失		
固定資産売却損	14,013	5
固定資産除却損	3,207	699
固定資産圧縮損	142,927	—
投資有価証券評価損	2,082,498	—
減損損失	70,400	—
その他	18,358	—
特別損失合計	2,331,403	704
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△506,612	2,399,074
法人税等	231,848	243,563
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△738,460	2,155,511
少数株主利益	11	2
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△738,471	2,155,509

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△738,460	2,155,511
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	754,038	307,839
為替換算調整勘定	160,596	2,516,942
その他の包括利益合計	914,634	2,824,781
四半期包括利益	176,174	4,980,292
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	176,168	4,980,268
少数株主に係る四半期包括利益	6	25

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△506,612	2,399,074
減価償却費	1,242,879	1,430,402
賞与引当金の増減額(△は減少)	27,848	△33,105
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,162	17,013
退職給付引当金の増減額(△は減少)	10,356	15,728
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	15,541	15,576
前払年金費用の増減額(△は増加)	△120,660	22,429
受取利息及び受取配当金	△186,270	△159,144
補助金収入	△173,622	—
為替差損益(△は益)	△42,054	△708,069
固定資産除却損	3,207	699
固定資産圧縮損	142,927	—
有形固定資産売却損益(△は益)	3,811	△1,600
投資有価証券評価損益(△は益)	2,082,498	—
投資有価証券売却損益(△は益)	△2,547	△215,098
減損損失	70,400	—
売上債権の増減額(△は増加)	1,092,711	△309,635
たな卸資産の増減額(△は増加)	△254,165	△214,522
仕入債務の増減額(△は減少)	85,773	798,851
その他	△291,487	△408,336
小計	3,198,372	2,650,263
利息及び配当金の受取額	188,513	167,012
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△115,908	△150,017
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,270,977	2,667,258
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△16,200,000	△15,387,620
定期預金の払戻による収入	15,262,950	12,858,200
有形固定資産の取得による支出	△1,682,636	△2,260,777
有形固定資産の売却による収入	33,917	114,237
無形固定資産の取得による支出	△17,674	△32,590
投資有価証券の取得による支出	△1,144	△1,211
投資有価証券の売却による収入	6,505	889,148
貸付けによる支出	△25	—
貸付金の回収による収入	164	160
補助金による収入	173,622	—
その他	62,940	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,361,383	△3,820,453

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の純増減額 (△は増加)	△175	△517
配当金の支払額	△271,120	△406,338
財務活動によるキャッシュ・フロー	△271,295	△406,856
現金及び現金同等物に係る換算差額	37,075	969,649
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	675,374	△590,401
現金及び現金同等物の期首残高	8,454,789	11,503,615
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,130,163	10,913,213

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	日本	中国	東南アジア	合計
売上高				
外部顧客への売上高	11,163,349	9,292,784	9,310,559	29,766,693
セグメント間の内部売上高 又は振替高	87,434	33,270	—	120,704
計	11,250,783	9,326,054	9,310,559	29,887,396
セグメント利益	1,000,544	360,219	534,542	1,895,305

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,895,305
セグメント間取引消去	1,275
全社費用(注)	△468,501
四半期連結損益計算書の営業利益	1,428,079

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社管理部門に係る費用であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

全社資産である遊休土地について減損損失70,400千円を計上しております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	日本	中国	東南アジア	合計
売上高				
外部顧客への売上高	11,698,633	11,644,158	9,801,767	33,144,559
セグメント間の内部売上高 又は振替高	196,264	54,585	—	250,849
計	11,894,897	11,698,744	9,801,767	33,395,408
セグメント利益	819,546	580,255	323,548	1,723,349

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,723,349
セグメント間取引消去	△14
全社費用(注)	△488,439
四半期連結損益計算書の営業利益	1,234,896

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社管理部門に係る費用であります。